

## 介護保険制度を使った住宅改修の流れ

流れ	アクション
① 利用希望者は改修について、 ケアマネージャー等に相談	利用希望者 → ケアマネージャー 施工業者 等
<b>② 申請書類の提出</b> <input type="checkbox"/> 支給申請書(この段階では申請金額無記入) <input type="checkbox"/> 住宅改修が必要な理由書 (ケアマネ記載) <input type="checkbox"/> 工事費見積書 <input type="checkbox"/> 現状の写真(日付入り) <input type="checkbox"/> 図面(改修前と改修後の2つ) <input type="checkbox"/> 住宅所有者の承諾書 (対象者≠住宅所有者の時) <input type="checkbox"/> 委任届 (対象者≠支給額受け取り者の時)	利用希望者 or ケアマネージャー → 市
<b>③ 保険給付として適当か確認し利用希望者に通知</b> (通知は特に様式を用いず、電話など口頭でする) (場合によっては、現地確認も必要)	市 → 利用希望者
<b>④ 施工 → 完成</b>	施工業者
<b>⑤ 完了済書類の提出</b> <input type="checkbox"/> 費用に係る領収書 <input type="checkbox"/> 工事費内訳書 <input type="checkbox"/> 改修後の写真(日付入り)	利用者 or ケアマネージャー → 市
<b>⑥ 審査の上、支給額決定通知送付</b>	市 → 利用者
<b>⑦ 支払(口座振込)</b>	市 → 利用者

※ 注意 自立支援型住宅リフォーム制度と同時利用の時は、リフォーム制度の流れによる  
(専門家チームの現地視察等必要)